

## ＜ 数学 ＞科 学習シラバス

科 目	実践数学B	学年・類型	3年生・I型	単位数	3単位	教科書	実践数学B（本校数学科）
学習の到達目標		様々な進路に対応出来るように基礎学力を習得させる。					
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 数学的な見方や考え方	C 数学的な技能	D 知識・理解			
評価の内容	数学的活動を通して、考え方や体系に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用しようとする。	数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考える。	事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決する。	基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。			
評価の方法	・授業への参加姿勢や態度 ・予習や復習への取組状況	・定期考査	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・課題への取組			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	方程式 割合、比と比例配分 累乗、素因数分解 分数と小数 通分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーセントの意味や比を理解し、計算できる。</li> <li>・指数法則の理解と、素因数分解の計算ができるようにする。</li> <li>・分数と小数の関係を理解する。</li> <li>・通分の意味を理解し、計算ができるようにする。</li> <li>・繁分数の式を簡単にすることができる。</li> <li>・方程式の意味や解法を理解する。</li> <li>・連立方程式の意味を確認し、解を導くことができる。</li> <li>・文章から数量構造を把握し立式できる。</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	○	○		○
	5	分数の簡略化 1次方程式 連立1次方程式 連立1次方程式の応用		○	○	○	○
	6	数と式 省略記号の変更 文字式の決まり 等式の変形 文字式の展開		○	○	○	○
	7			○	○	○	○
2 学 期	8・9	ピタゴラスの定理 平方根 数の表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定理を理解し、活用する事ができる。</li> <li>・根号を含む式の加法・減法・乗法ができるようにする。</li> <li>・分母に根号を含む分数について、分母の有理化ができるようにする。</li> <li>・数の表示のルールを理解する。</li> <li>〃</li> <li>・同類項を整理することによって、整式の和や差が求められるようにする。</li> <li>・指数法則を理解し、さらに分配法則を利用して多項式どうしの乗法ができるようにする。</li> <li>・整式の割り算の意味を理解し、計算できるようにする。</li> <li>〃</li> <li>・方程式の意味や解法を理解する。</li> <li>・式の展開の逆の計算であることに注意し、式の形を見分けて公式を活用できるようにする。</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>・2次関数について理解し、解の公式を利用する事ができる。</li> <li>・2次方程式の意味を理解させ、2次関数との関係を理解する。</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	○	○	○	○
	10	整式の加法・減法 整式の乗法 整式の除法		○	○	○	○
	11	方程式と恒等式 因数分解 2次関数 2次関数の解の公式 2次方程式		○	○	○	○
	12			○	○	○	○
3 学 期	1	2次方程式の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2次関数を利用して、2次方程式の解を導く事ができる。</li> <li>〃</li> <li>〃</li> </ul>	○	○		○
	2	家庭学習		○	○	○	○
	3			○	○	○	○
学習のポイント		進路希望先の選考方法を調べて授業に臨むと、学習の効果は一層向上する。					